

挑戦と創造で貴金属リサイクル業ナンバーワンを目指す

山梨県は、宝飾製品の出荷額が全国シェアの3割を占める一大産地であり、ジュエリーに関連する幅広い製品がそろっています。

当社は、県内の宝飾メーカーからの要請で50年前に東京から甲府に進出し、現在の会社を設立しました。以来、県内に本拠を置く唯一の貴金属地金メーカーとして甲府市落合町の「山梨県機械金属工業団地」を拠点に、県内企業を中心に取引を行っております。

当社では、金・銀・プラチナなどの貴金属から出される加工残渣（地金屑、研磨屑、廃液、基板等）から化学処理によって高純度の貴金属を回収し、再資源化するというリサイクル事業で県内の宝飾メーカーからの信頼も得ています。

現在は、地金売買、材料製造、精製精錬、分析、産業廃棄物処理の事業も行っており、貴金属を一貫処理できる環境に配慮した工程を自社内に備え、貴金属のリサイクルの高精度、高品質を保證する高い技術力を有しております。

特に、貴金属のリサイクルと無害化は、設立当初より取り組んでおり、県内で

いち早く貴金属リサイクル事業に着手し、リサイクルに伴う廃液など化学系産業廃棄物の無害化処理を行う県内唯一の施設を持っています。

今年の活動目標のキーワードを「変革」に決めました。少しの変革ではなく、経営ビジョンを基に大胆に改革を進めていきたいと考えています。

地金メーカーでは、製造、リサイクル、産廃処理の一貫処理を行っている企業は当社のみであり、今後は、環境に配慮した貴金属以外の地球資源リサイクル技術を強化した新しいビジネス展開に取り組んでいきたいと思っています。

創業以来大切にしてきた人材教育にも力を入れ、時代のニーズや技術の変化に柔軟に対応できる人材を育て、お客様が求めることに対応し社会に貢献できる企業でありたいと考えています。

私達の夢は、「お客様から喜ばれる数が日本で一番の多い会社」になることです。

